

製品名: アルギニノコハク酸リアーゼウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe86221

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:52 kDa; Observed MW:52 kDa

抗原情報

遺伝子名	Argininosuccinate Lyase
別名	ASAL; Arginosuccinase; ASL
遺伝子ID	435, 109900, 59085
SwissProt ID	P04424, Q91Y10, P20673
免疫原	ヒトアルギニノコハク酸リアーゼの合成ペプチド

背景

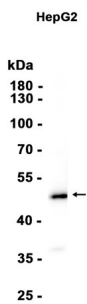
この遺伝子はリアーゼ1ファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質は細胞質ホモテトラマーを形成

し、主にアルギニノコハク酸からアルギニンとフマル酸への可逆的な加水分解を触媒します。これは肝臓における尿素回路を介したアンモニア解毒に不可欠なステップです。この遺伝子の変異は、常染色体劣性疾患であるアルギニノコハク酸尿症、またはアルギニノコハク酸リアーゼ欠損症を引き起こします。転写されない偽遺伝子も 22 番染色体長腕に位置しています。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが報告されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



アルギニノコハク酸リアーゼウサギモノクローナル抗体を 1:5000 で使用した HepG2 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。